

「いじめ防止の大切なポイント」やさしいまとめ生徒用

① いじめはぜったいにしてはいけません

- いじめは、人の心や体を深くきずつけます。
- どんな理由があっても、いじめはゆるされません。
- いじめられた生徒に原因があるとは考えません。

② いじめとは？

つぎのようなことも、いじめです。

- 悪口を言う、からかう
- 仲間はずれにする、むしする
- たたく、ける
- お金や物をとる、こわす
- インターネットで悪口を書く



相手が「つらい」と感じたら、いじめです。

③ 学校のやくわり

学校は、

- いじめを早く見つける
- すぐにみんなで話し合う
- いじめられた生徒を守る
- いじめた生徒にも正しい行動を教える

ことを大切にしています。

先生一人ではなく、チームで対応します。

#### ④ いじめがなくなると言えるのは？

つぎ  
次の2つが大切です。

1. いじめが3か月以上止まっている
2. いじめられた生徒が「もう大丈夫」と言える

あやまつただけでは、終わりではありません。

#### ⑤ いじめをふせぐために

がっこう  
学校では、

- わかりやすい授業
- 相談しやすい先生との関係づくり
- アンケートや面談
- 人を大切にする学習
- ネットの正しい使い方の勉強

おこな  
を行っています。

#### ⑥ こんなサインに気づいたら

もし、

- 学校を休みがちになる
- 元気がなくなる
- ひとりでいることが増える
- 物がなくなる

などがあつたら、先生に知らせます。

#### ⑦ ネットいじめも犯罪です

- SNS や掲示板の悪口もいじめです。
- 名前や写真を勝手にのせるのもいけません。

- ひどい場合は警察と連携します。

## ⑧ とても重大な場合

- 命にかかわること
- 大きなけが
- 長く学校に来られない

このようなときは、教育委員会などと協力して調査します。



みなさんへ



- いじめをしない
- いじめをさせない
- いじめを見たら、先生に知らせる

安心して学校生活を送るために、みんなで守っていきましょう。